

規則正しい生活で身に付く「力」！

中学時代、それは、人生で初めて自分の責任で自分の進路を選択する時期です。子どもたちは、自分なりに進路を考え、勉強を頑張らなければという思いとともに、心のどこかに絶えず不安を抱えています。

保護者にとっても、子どもに対する期待と不安が交錯する時期ではありますが、まずは、子どもの気持ちを受け止める姿勢を大切にさせていただきたいと思います。子どもの考えをしっかりと聞く機会をつくり、子どもの努力や過程を認めてあげること、厳しくも温かい励ましを積み重ねることこそが、子どもに意欲を持たせ、進路を切り開かせることにつながります。

そして、家庭学習は、自分の進路を自分の手でつかむためになくてはならないものです。自分の将来に向かって毎日の地道な積み重ねとなる家庭学習の習慣を身につけることができる環境づくりとともに、子どもたちへの指導をよろしくお願いいたします。



家庭学習時間の目安（例）

校種	年齢	平日	主な学習内容
幼稚園	3~5才	10分	読み聞かせやふれあい遊びで学ぶ喜びを感じる。
小学校	1~2年	学年	宿題、読書・音読、漢字・計算練習、日記
	3~4年	+	宿題、予習復習、音読、漢字・計算練習、日記
	5~6年	10分	宿題、予習復習、音読、漢字・計算練習、日記、興味関心のある自主学習
中学校	1~2年	2時間以上	宿題、予習復習、自主学習の定着、テスト対策
	3年	3時間以上	宿題、予習復習、進路確保に向けた自主学習、テスト対策

学力アップは規則正しい生活から

- 早寝・早起きをして、朝ごはんを食べる。
- テレビ、ゲーム、スマホは時間を決める。
- 同じ場所、同じ時間で習慣化する。
- 自分で時間割や学習用具をそろえる。
- 家族の一員として、手伝いをする。



家庭学習のポイント

- (1) 決まった時間・場所で毎日する。
- (2) 自分で計画を立ててする。
- (3) 集中する。（「ながら勉強」をしない。）
- (4) 正しい姿勢で机に向かう。
- (5) わからないときは教科書等で調べる。

自分を大切に、社会や学校のルールを大切に、周囲の人を大切にする心が学力向上につながります。また、家庭で勉強に取り組む環境づくりだけでなく、正しく生きること、優しく生きingことを教え導いていくことも、確かな学力の定着につながります。お子さんが前向きで、夢に向かって充実した生活が送れるよう、温かく見守ってください。

校長先生から

本年度の国・県の学力学習状況調査では、国・数ともに、**1年生は県の平均を若干下回っており、2・3年生は、県の平均を大きく下回っている結果でした。**以前から、本校の生徒は、日頃の授業中の学習へ取り組む姿勢は、非常に良いですが、家庭学習時間には課題がありました。今回の状況を見ると、平日の学習時間はある程度改善されていますが、土日の学習時間は若干少ないようです。

また、勉強時間の少ない生徒の割合は、国や県と比べて多いようです。家庭学習をがんばる生徒と取り組みにくい生徒で2極化が進んでいるのかもしれない。

スタディサプリやミライシード、モノグサ等の徹底活用、ワーク等の問題集をくりかえし解く等の取組で学力の定着を図っていく必要があります。平日や休日の時間を有効に活用し、家庭学習の充実に取り組んでいきましょう。